

## 本県におけるがんの現状

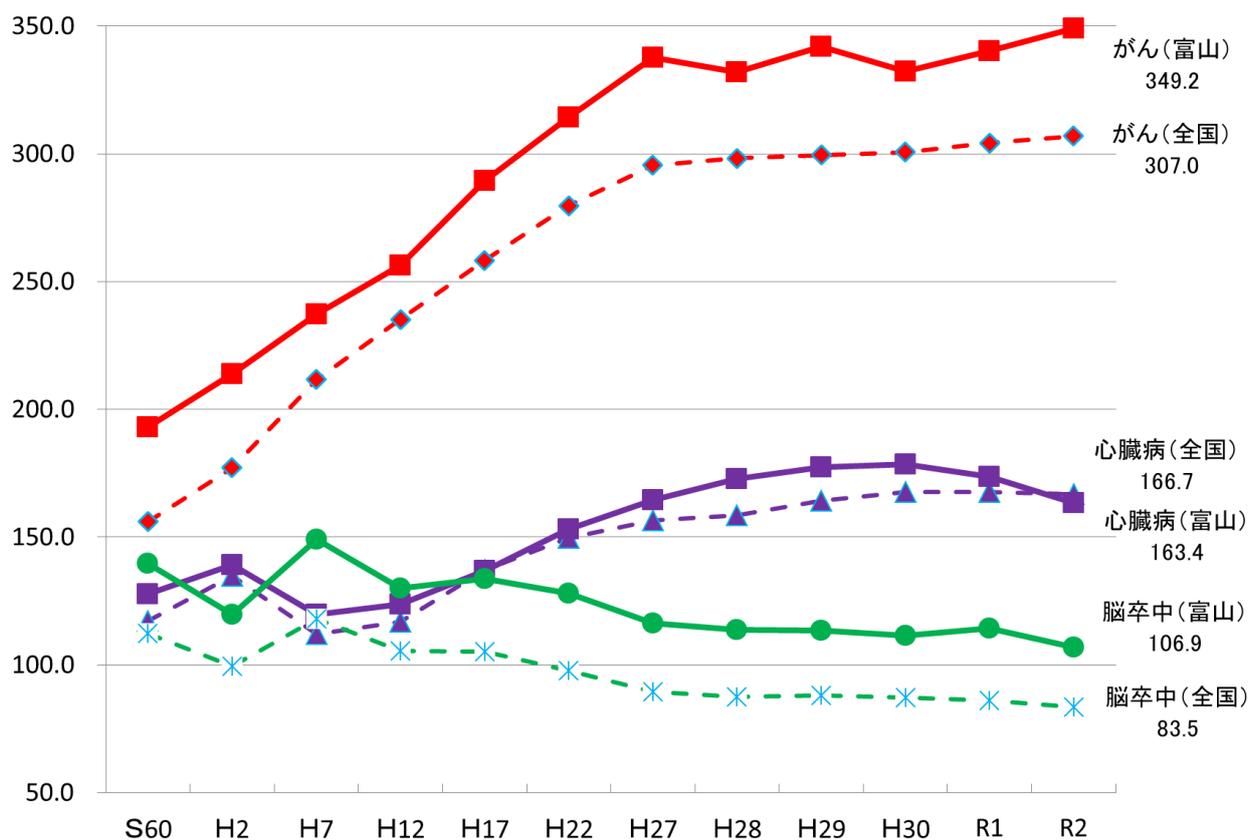
### 目 次

1. 主要死因別死亡率（人口10万対）の推移	1
2. 主要な死因及びその構成割合	1
3. 年代別主要死因構成割合（令和2年）	2
4. 主要死因別年齢調整死亡率（人口10万対）の推移	2
5. がん75歳未満年齢調整死亡率 ※人口10万対	4
6-1. がん部位別75歳未満年齢調整死亡率（富山県）※人口10万対	5
6-2. がん部位別75歳未満年齢調整死亡率（全国）※人口10万対	6
7-1. がんの部位別粗死亡率（富山県）※人口10万対	7
7-2. がんの部位別粗死亡率（全国）※人口10万対	8
8-1. 働く世代（40～64歳）のがん死亡率（富山県）※人口10万対	9
8-2. 働く世代（40～64歳）のがん死亡率（全国）※人口10万対	10
9. 本県のがん罹患状況【平成30年の状況】	11
10. 年齢調整罹患率（富山県と全国との比較）【平成30年の状況】	13
11. がん罹患状況年齢調整罹患率（人口10万対）【平成30年の状況】	14
12. 市町村がん検診受診率（推移）	15
13. 市町村・職域を合わせたがん検診受診率（推移）	16

※1 「1」、「2」、「7-1」、「7-2」の令和2年度の数値については、「人口動態統計」の確定数の公表が令和4年2月に延期されたため、概数を基に作成。

※2 「8-2」の令和2年度の数値については、死亡数は「人口動態統計」の確定数、人口は総務省統計局「人口推計」より作成。

## 1. 主要死因別死亡率（人口10万対）の推移



厚生労働省「人口動態統計」（R2は概数）

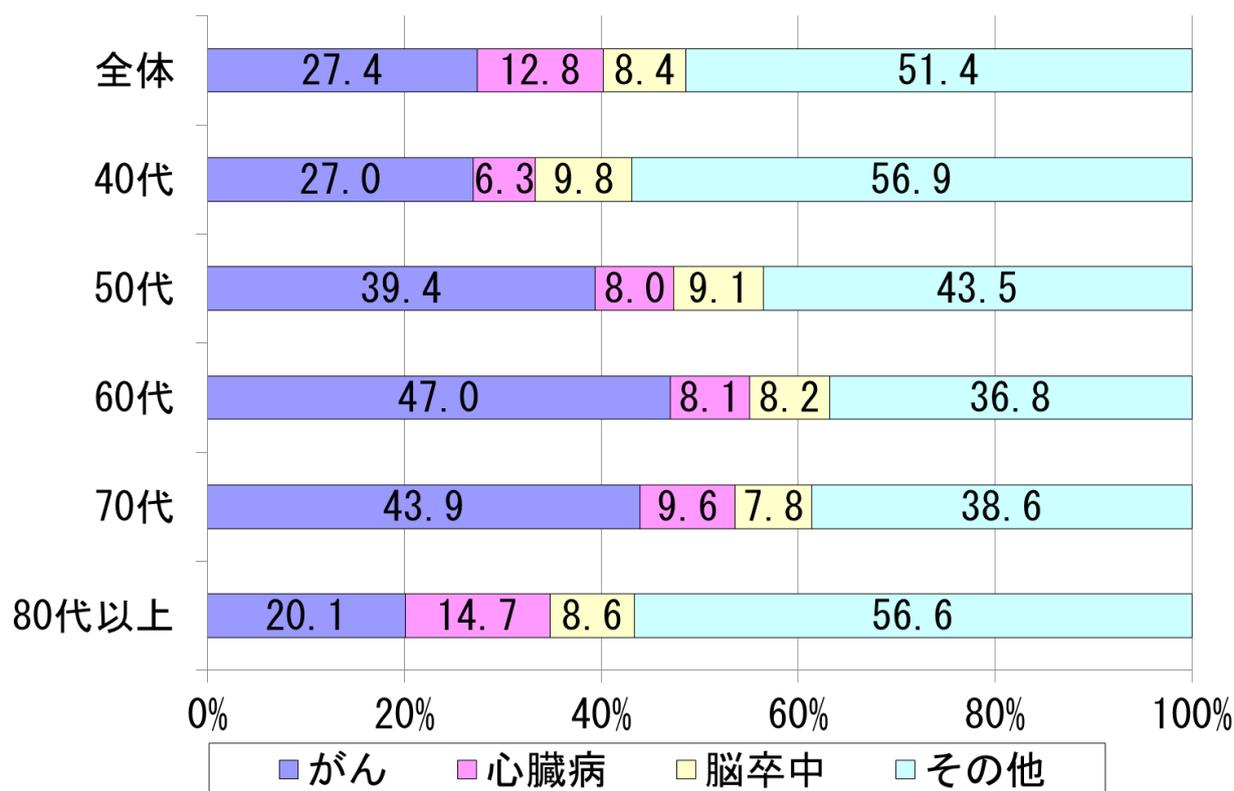
## 2. 主要な死因及びその構成割合

R2	富山県			全国		
	数	割合	死亡率 (人口10万対)	数	割合	死亡率 (人口10万対)
総死亡数	12,980	100.0	1,275.0	1,372,648	100.0	1,113.7
がん	3,555	27.4	349.2	378,356	27.6	307.0
心疾患	1,663	12.8	163.4	205,518	15.0	166.7
脳血管疾患	1,088	8.4	106.9	102,956	7.5	83.5
肺炎	732	5.6	71.9	78,445	5.7	63.6
老衰	1,418	10.9	139.3	132,435	9.6	107.5
不慮の事故	472	3.6	46.4	38,069	2.8	30.9
自殺	193	1.5	19.0	20,222	1.5	16.4
その他	3,859	29.7		416,647	30.4	

厚生労働省「人口動態統計」（概数）

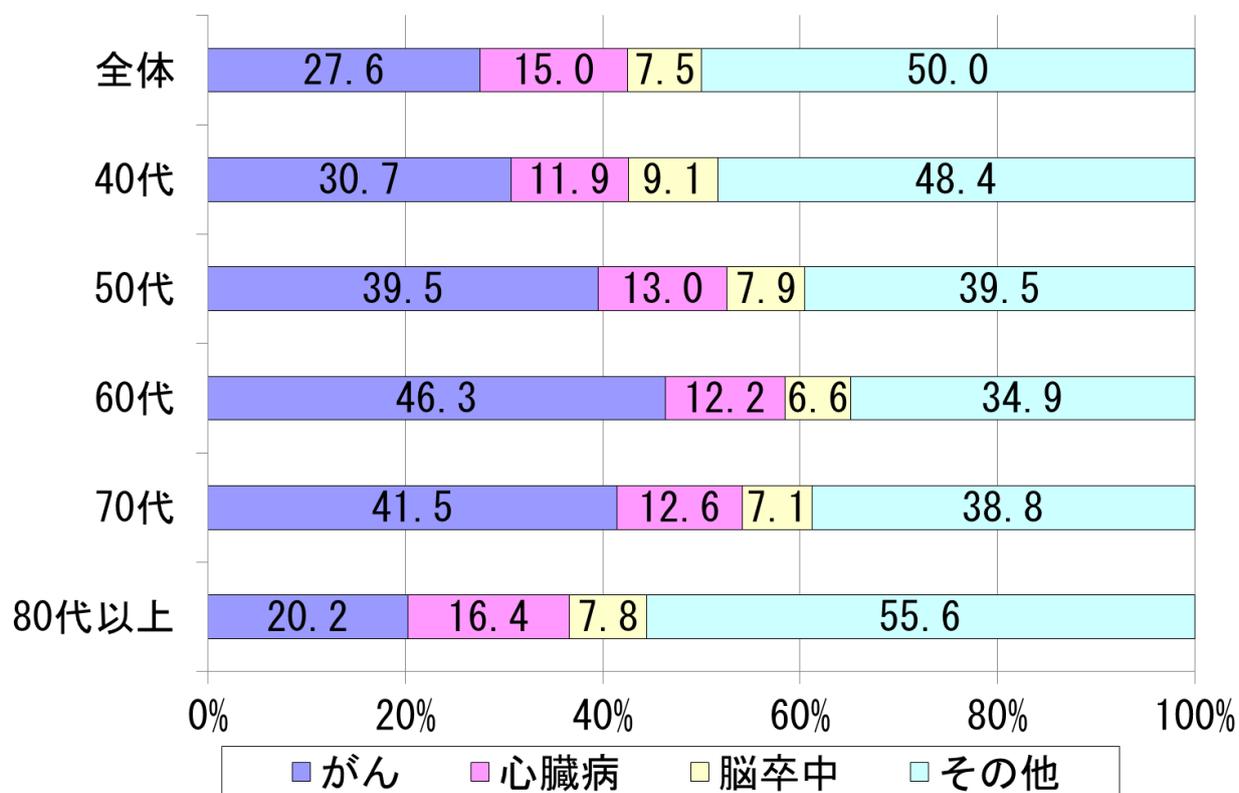
### 3. 年代別主要死因構成割合（令和2年）

【富山県】



厚生労働省「人口動態統計」

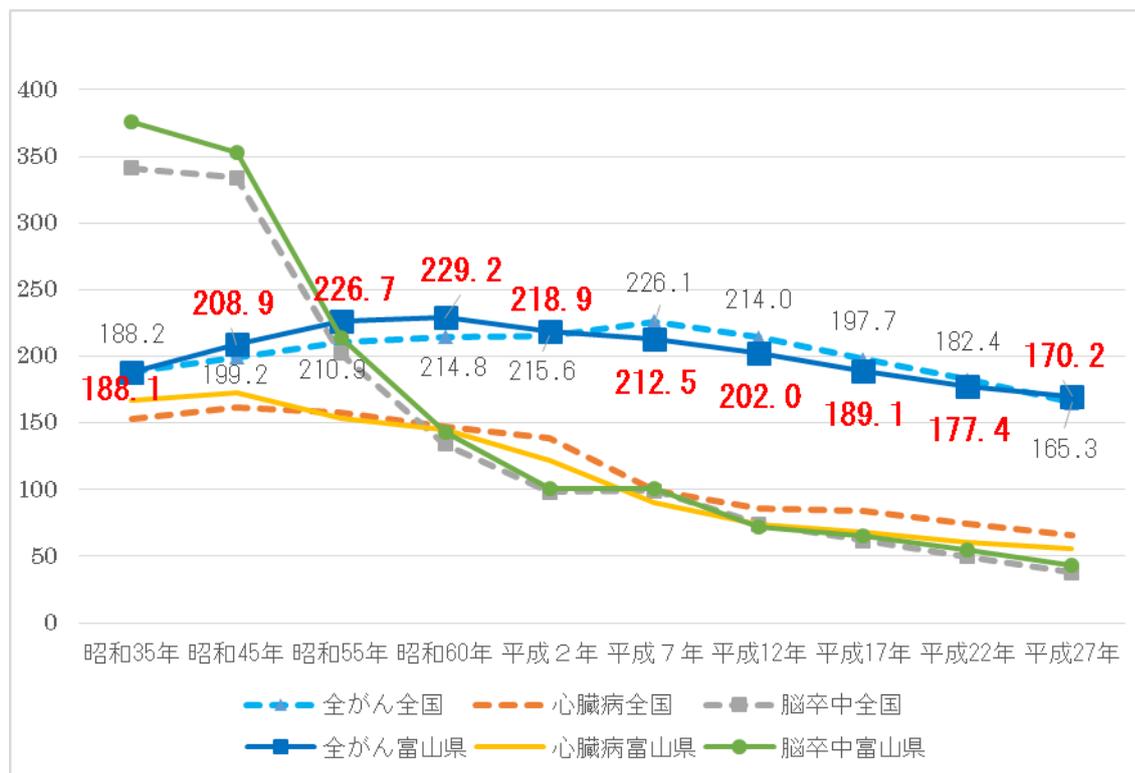
【全 国】



厚生労働省「人口動態統計」

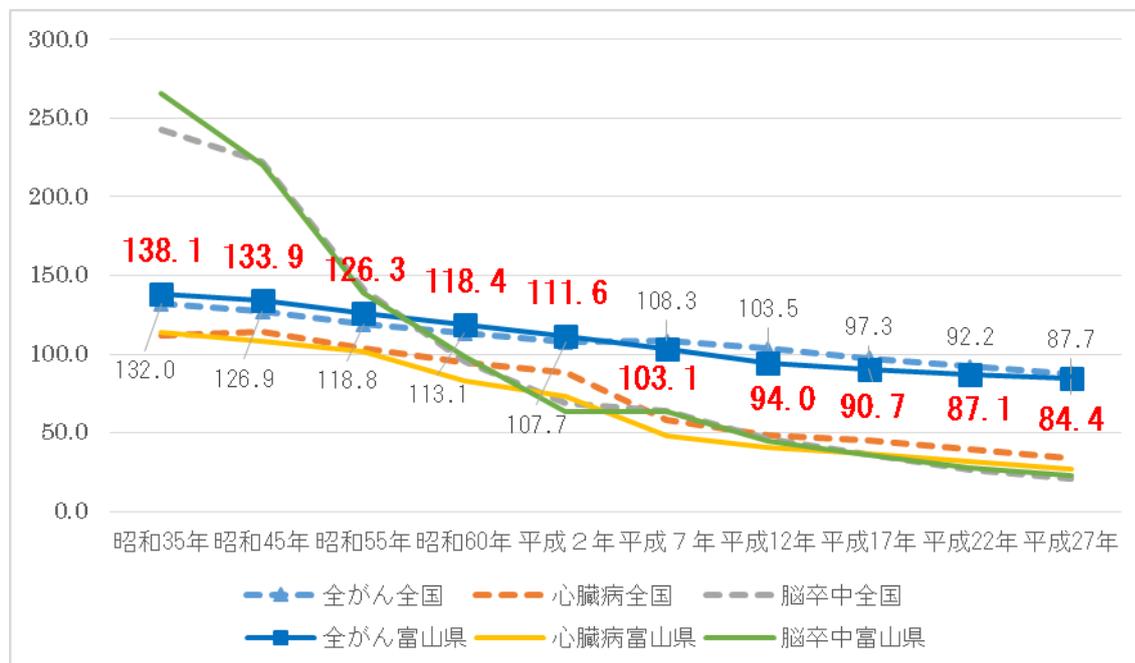
#### 4. 主要死因別年齢調整死亡率(人口 10 万対)の推移

##### 【男性】



厚生労働省「人口動態統計」

##### 【女性】

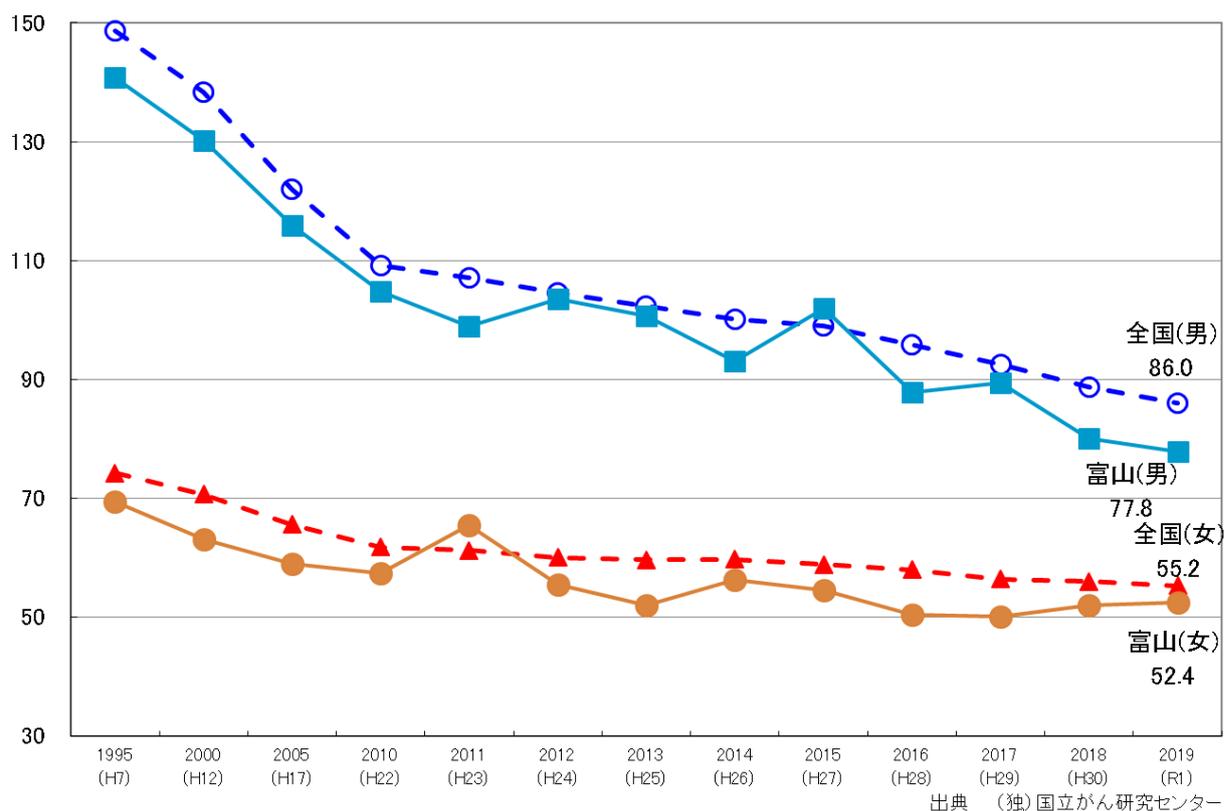


厚生労働省「人口動態統計」

##### ※年齢調整死亡率

年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように、基準人口（昭和 60 年の年齢 5 歳階級別人口）をもとに、年齢構成を調整した人口 10 万人当りの死亡数。

## 5. がん75歳未満年齢調整死亡率 ※人口10万対

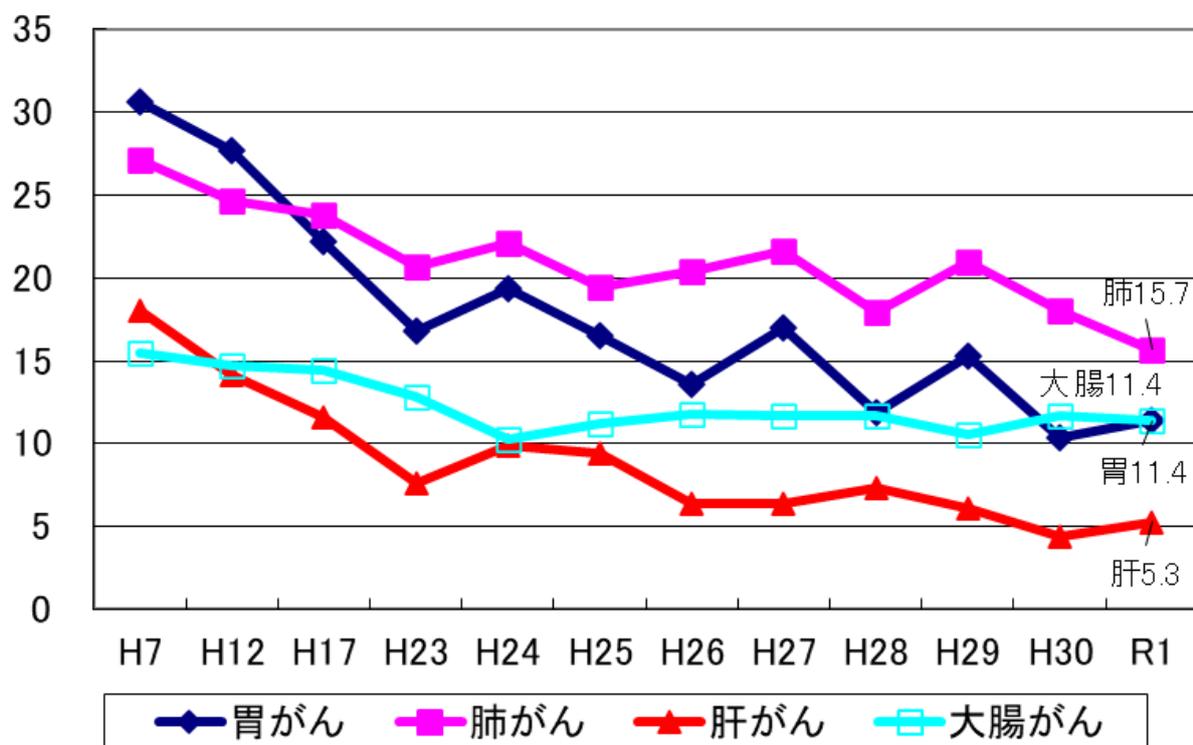


### ※年齢調整死亡率

年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように、基準人口（昭和60年の年齢5歳階級別人口）をもとに、年齢構成を調整した人口10万人当りの死亡数。高齢化に伴う死亡率上昇要素を排除するため、対象年齢を75歳未満としている。

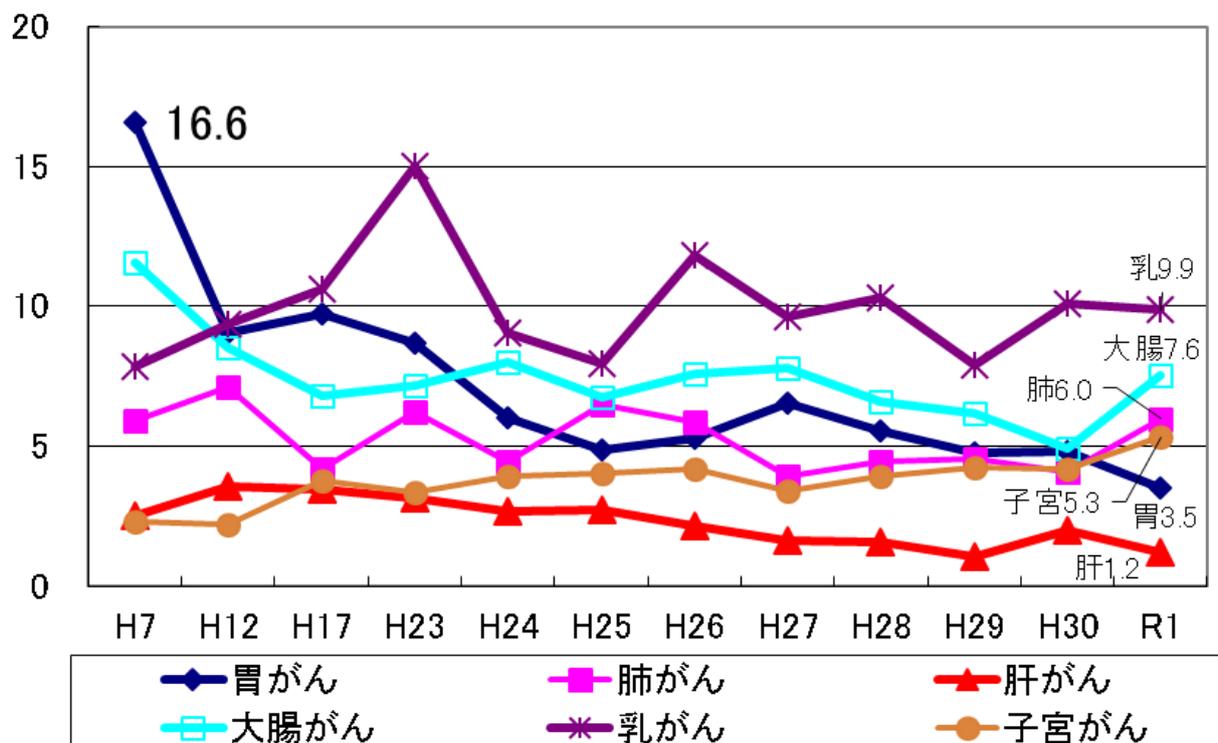
6-1. がん部位別75歳未満年齢調整死亡率（富山県）※人口10万対

【男性】



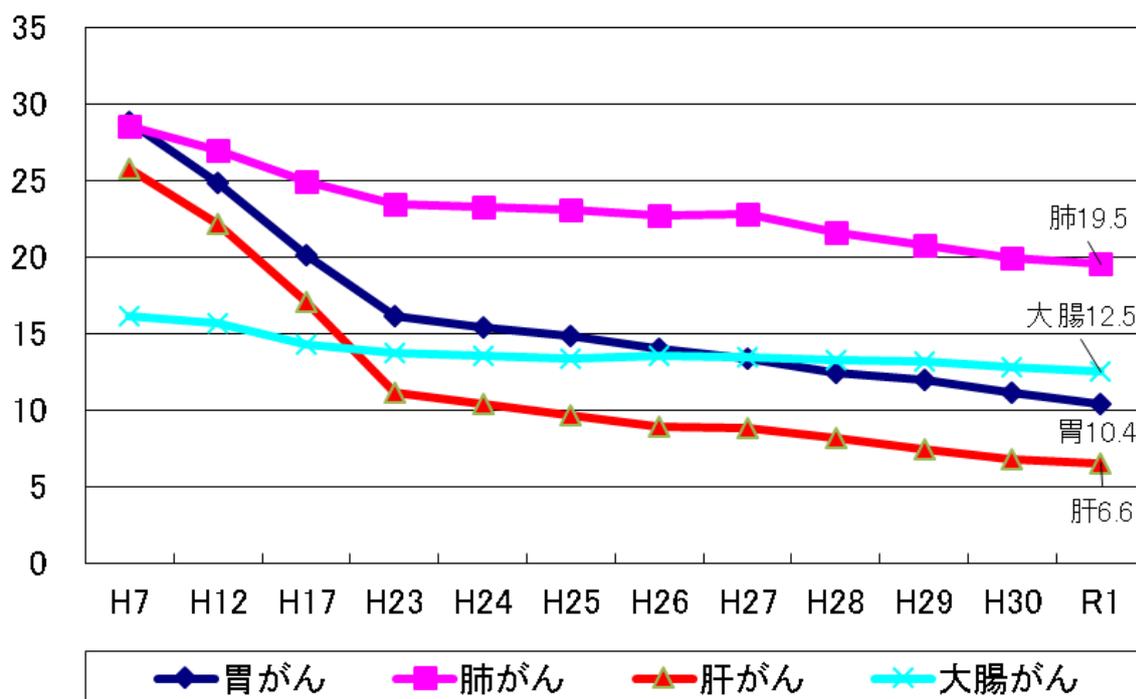
国立がん研究センター資料より作成

【女性】



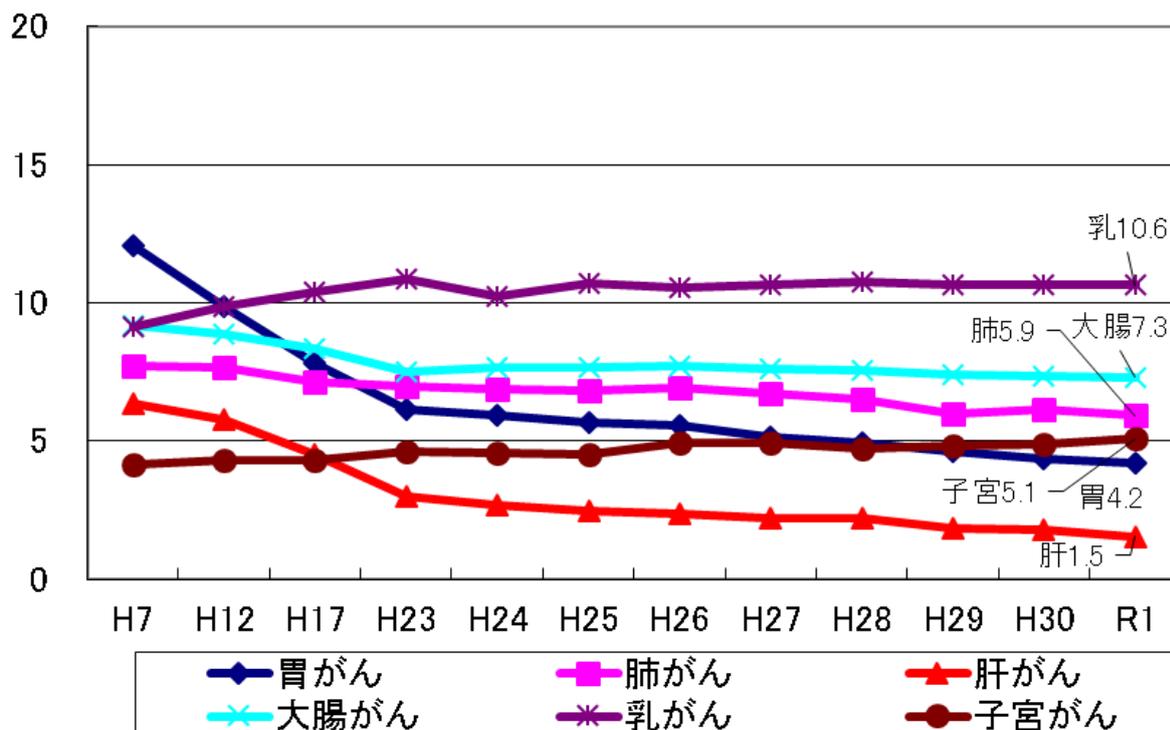
国立がん研究センター資料より作成

6-2. がん部位別75歳未満年齢調整死亡率(全国) ※人口10万対  
【男性】



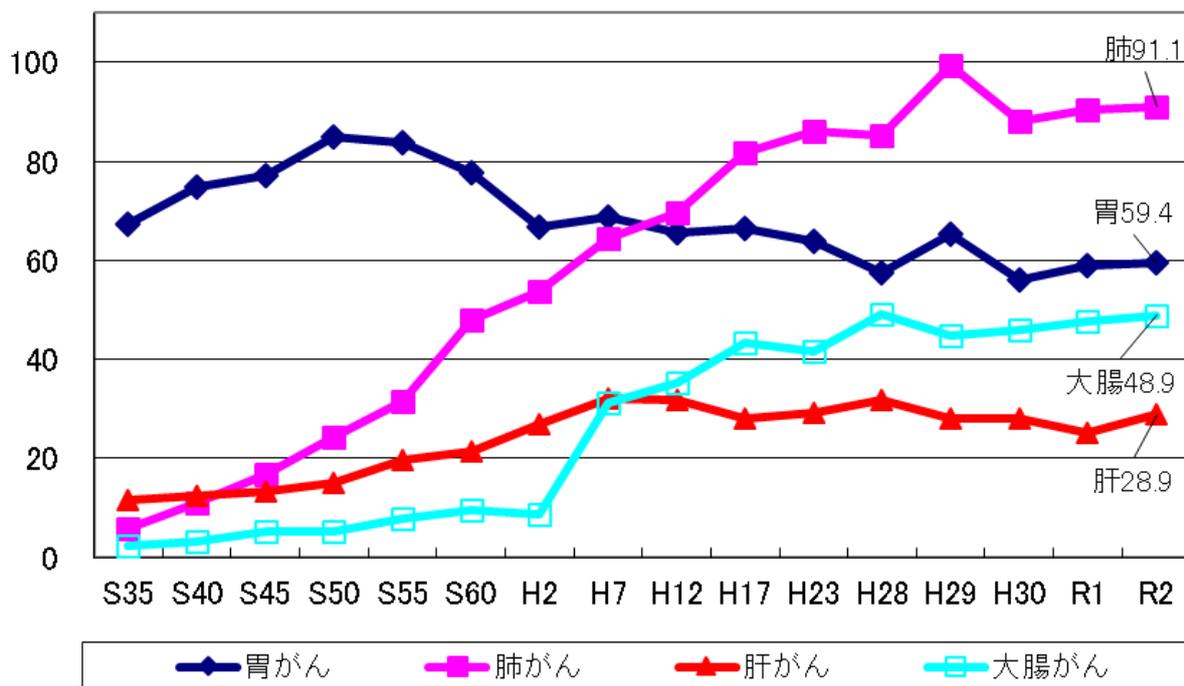
国立がん研究センター資料より作成

【女性】



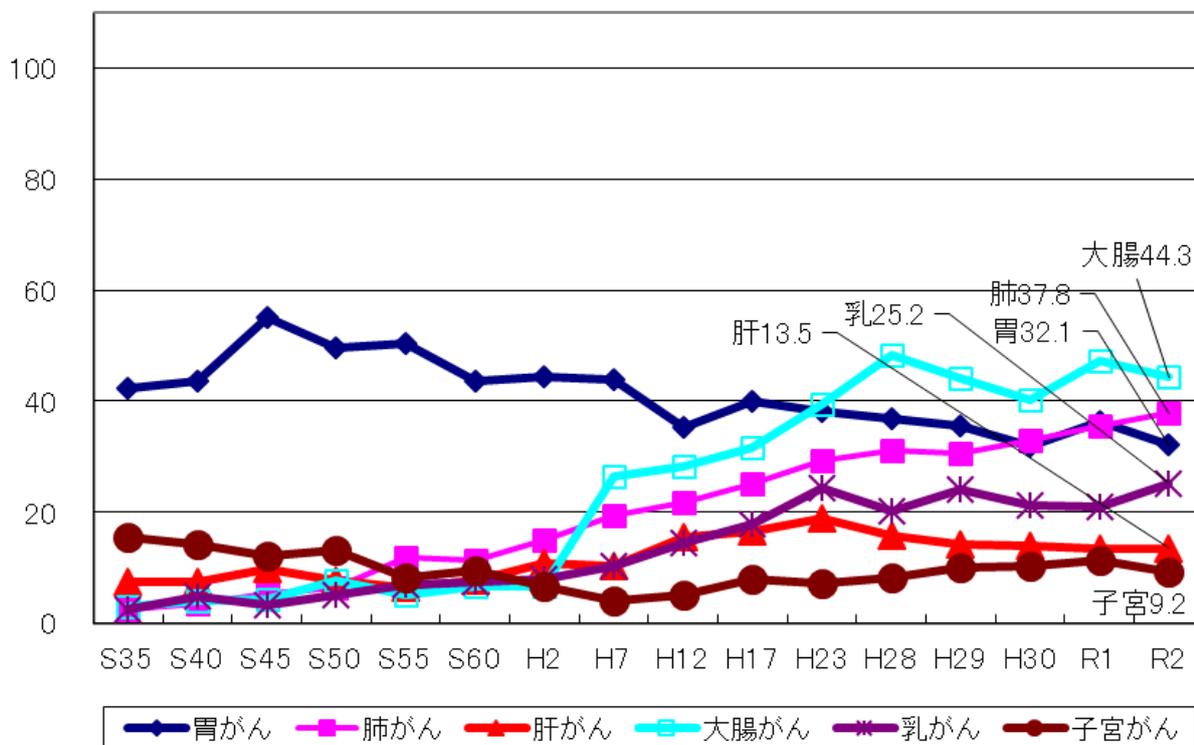
国立がん研究センター資料より作成

7-1. がんの部位別粗死亡率（富山県）※人口10万対  
【男性】



厚生労働省「人口動態統計」（R2は概数）

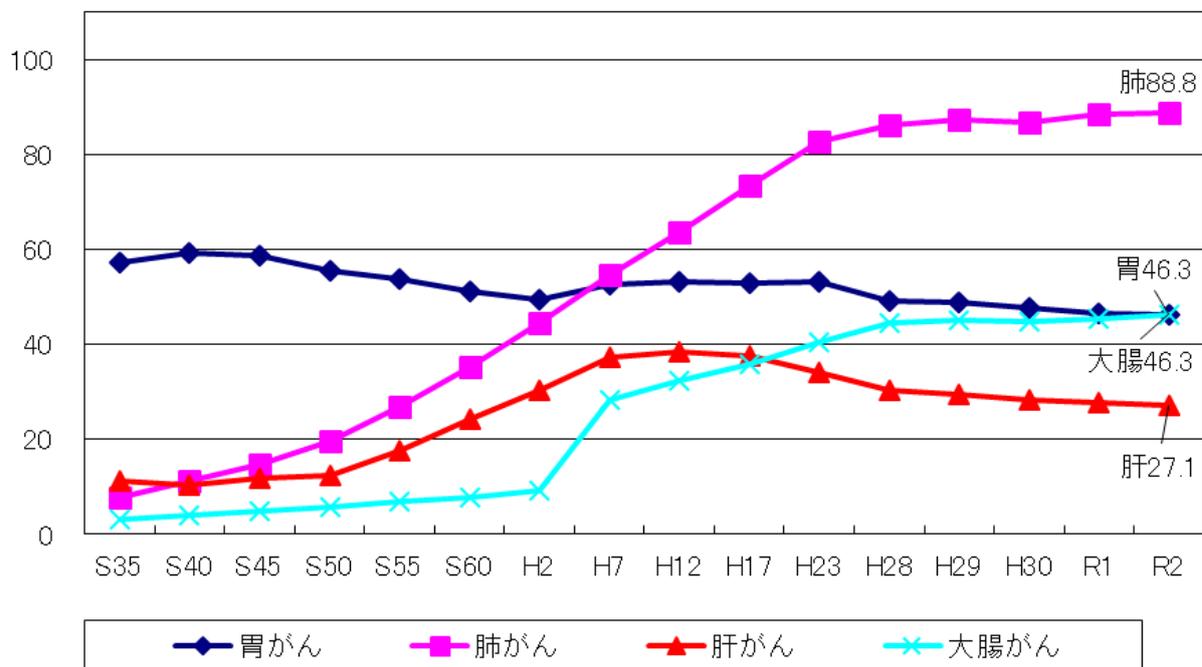
【女性】



厚生労働省「人口動態統計」（R2は概数）

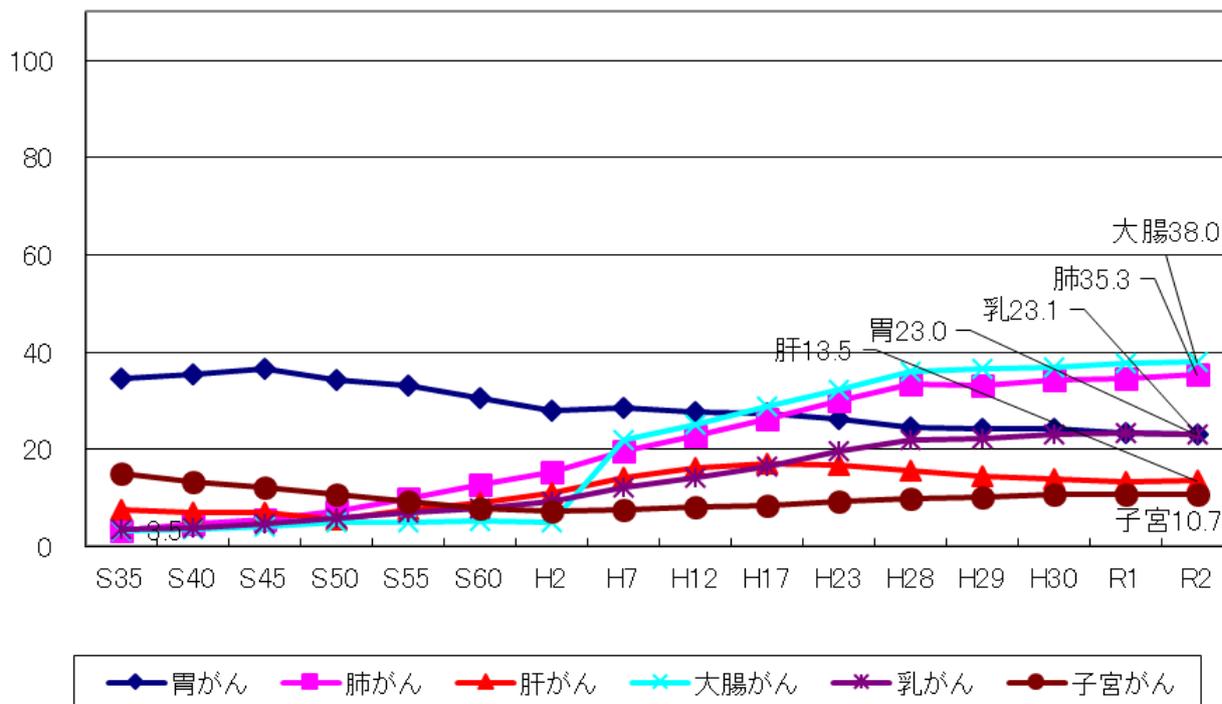
7-2. がんの部位別粗死亡率（全国）※人口10万対

【男性】



厚生労働省「人口動態統計」(R2は概数)

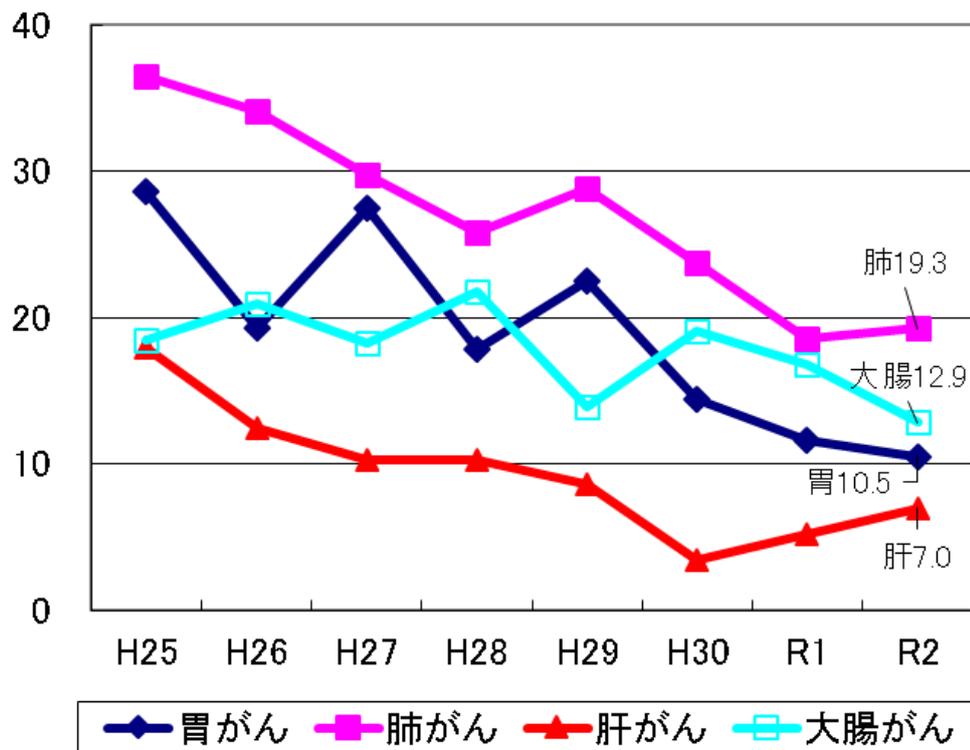
【女性】



厚生労働省「人口動態統計」(R2は概数)

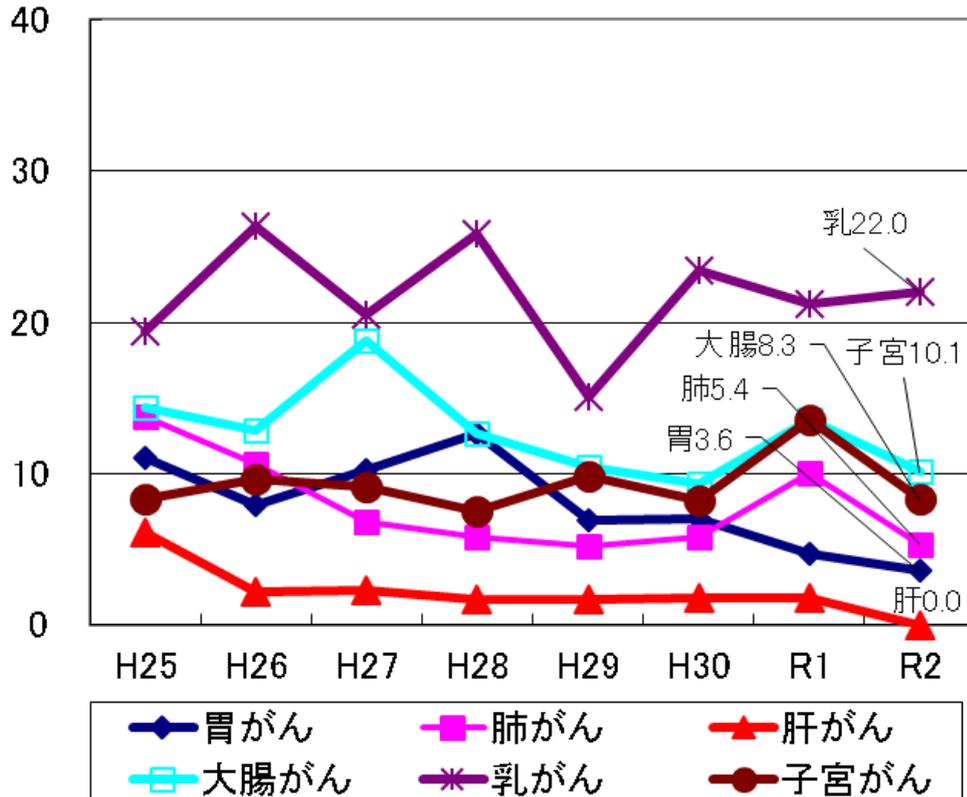
8-1. 働く世代（40～64歳）のがん死亡率（富山県）※人口10万対

【男性】



厚生労働省「人口動態統計」、県「富山県の人口」より作成

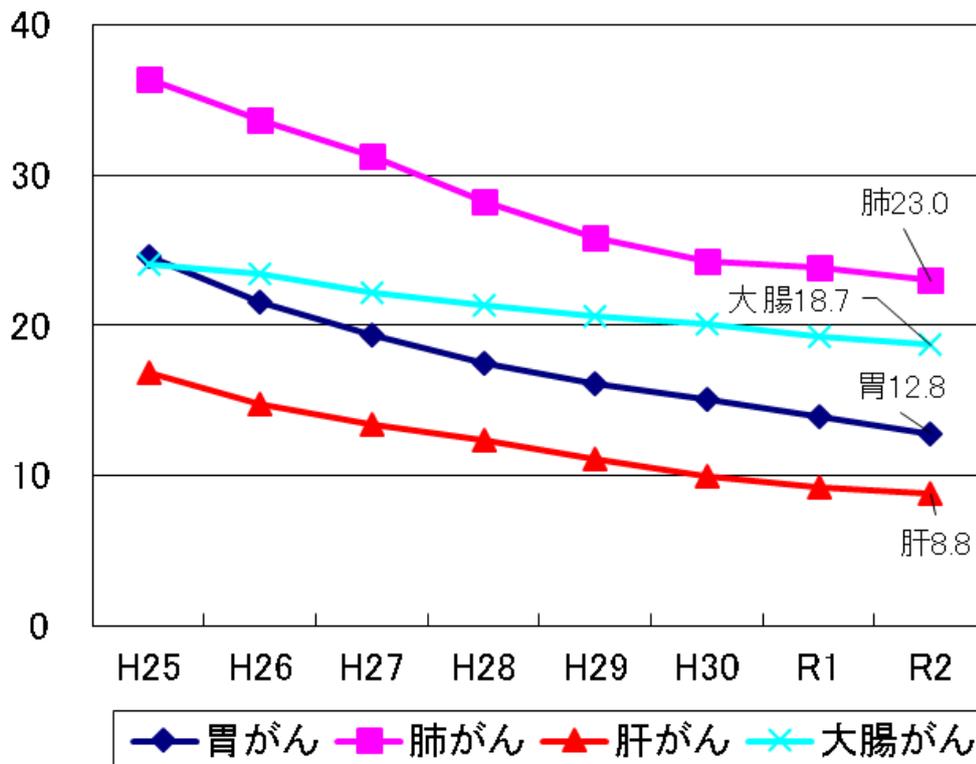
【女性】



厚生労働省「人口動態統計」、県「富山県の人口」より作成

8-2. 働く世代（40～64歳）のがん死亡率（全国）※人口10万対

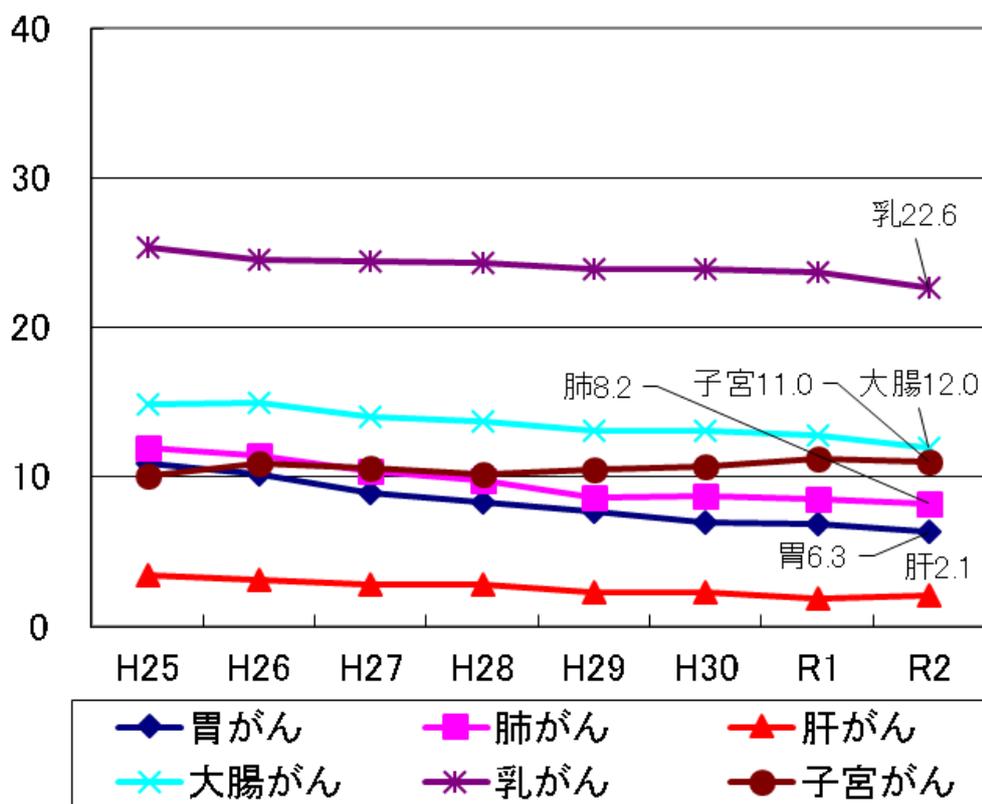
【男性】



H25～R1は厚生労働省「人口動態統計」より作成。

【女性】

R2の死亡数は「人口動態統計」、人口は総務省統計局「人口推計」より作成

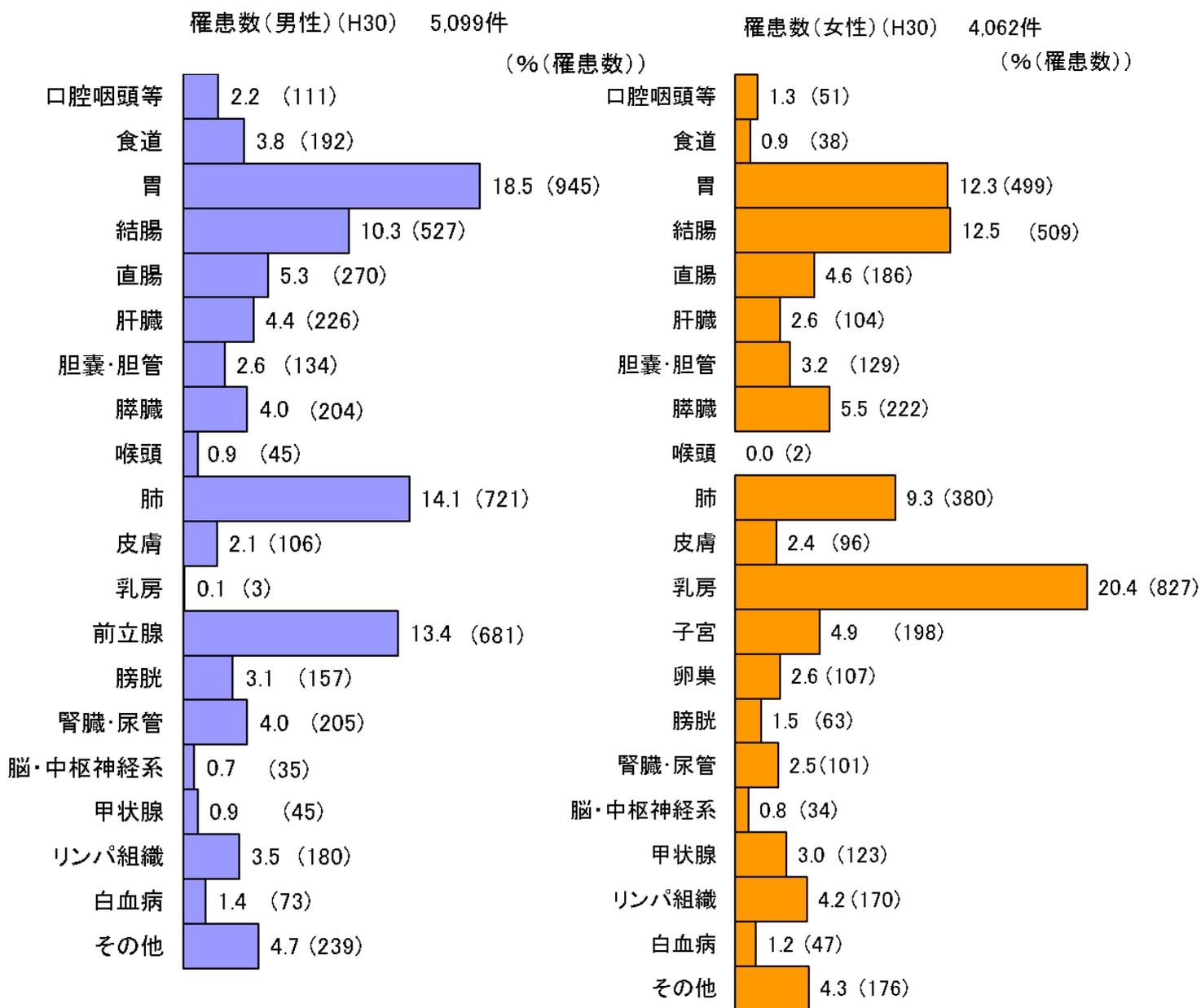


H25～R1は厚生労働省「人口動態統計」より作成。

R2の死亡数は「人口動態統計」、人口は総務省統計局「人口推計」より作成

## 9. 本県のがん罹患状況【平成30年の状況】

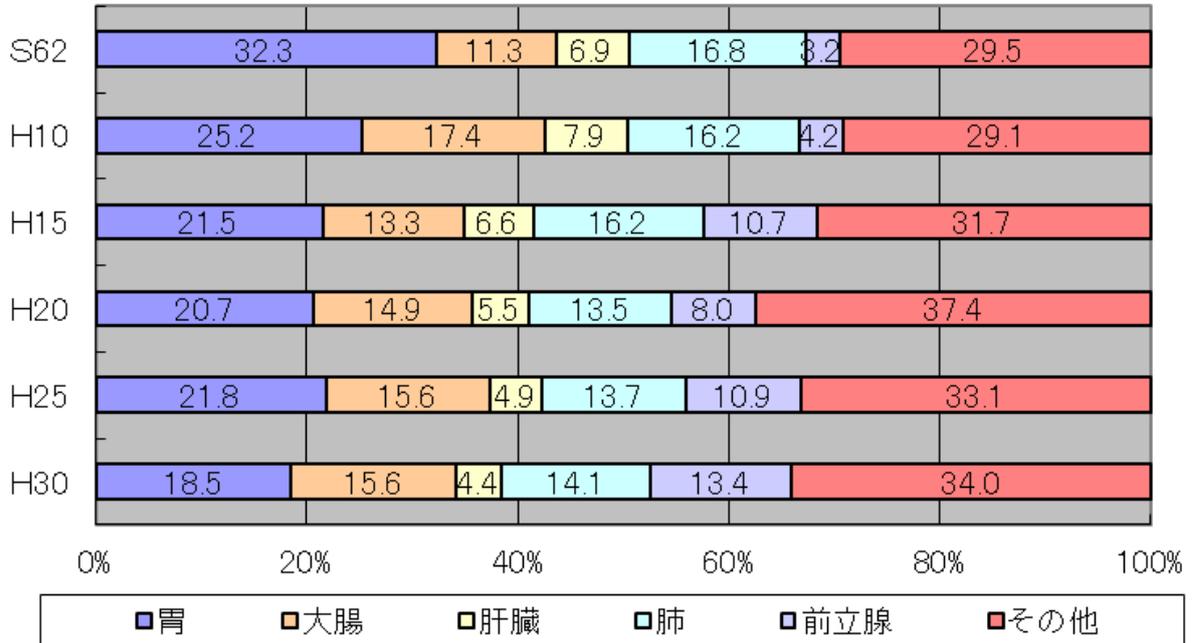
### (1) 罹患数



厚生労働省「全国がん罹患数・率報告書 2018年」より作成

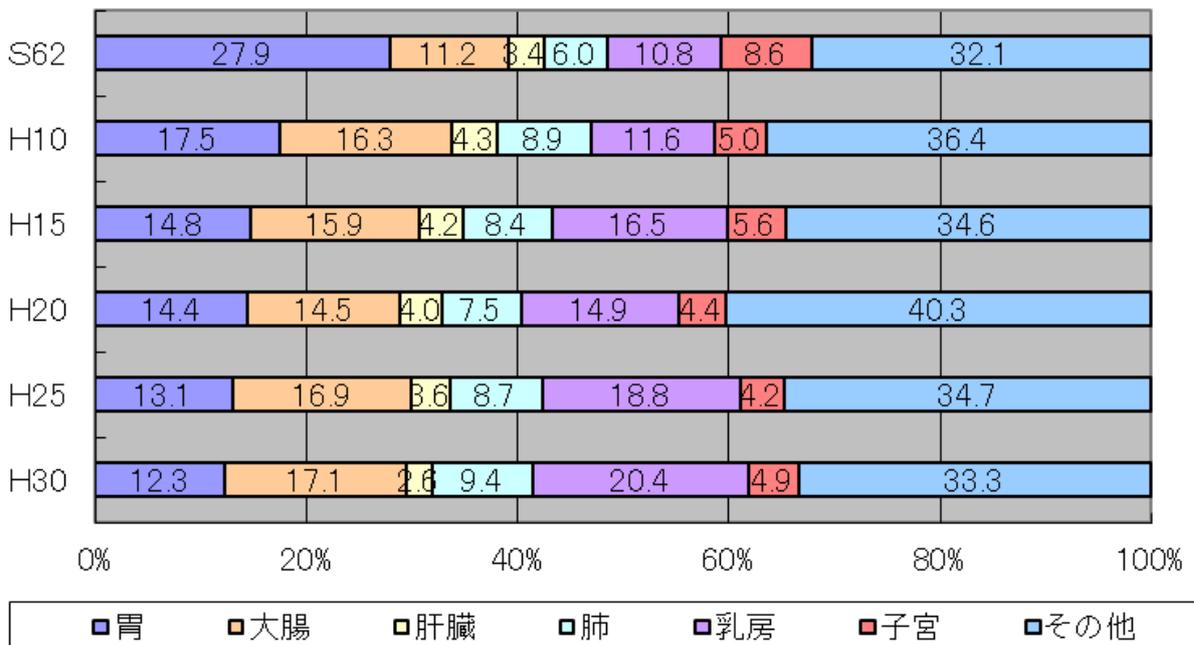
## (2) 主要部位別罹患割合

### 【男 性】



国立がん研究センター「全国がん罹患モニタリング集計」及び厚生労働省「全国がん罹患数・率報告書 2018年」より作成

### 【女 性】



国立がん研究センター「全国がん罹患モニタリング集計」及び厚生労働省「全国がん罹患数・率報告書 2018年」より作成

10. 年齢調整罹患率（富山県と全国との比較）【平成 30 年の状況】

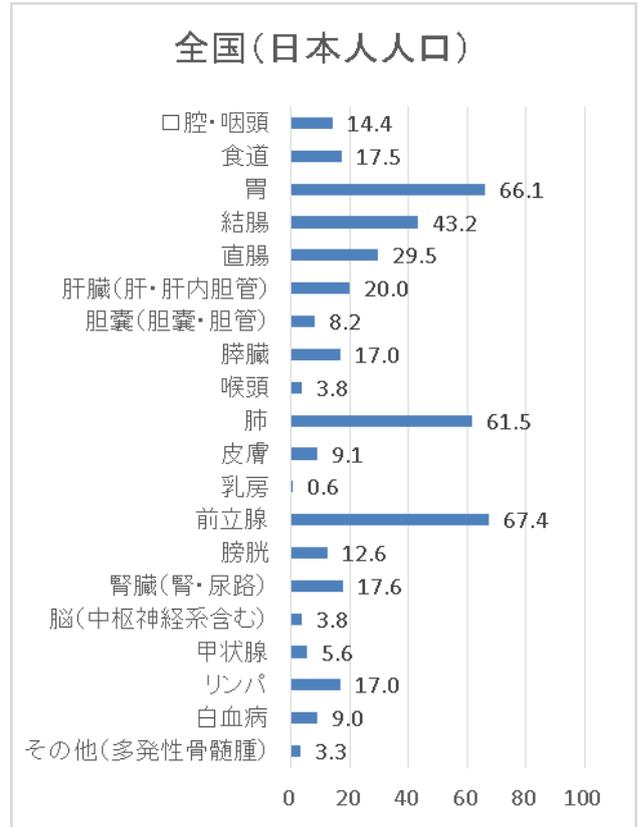
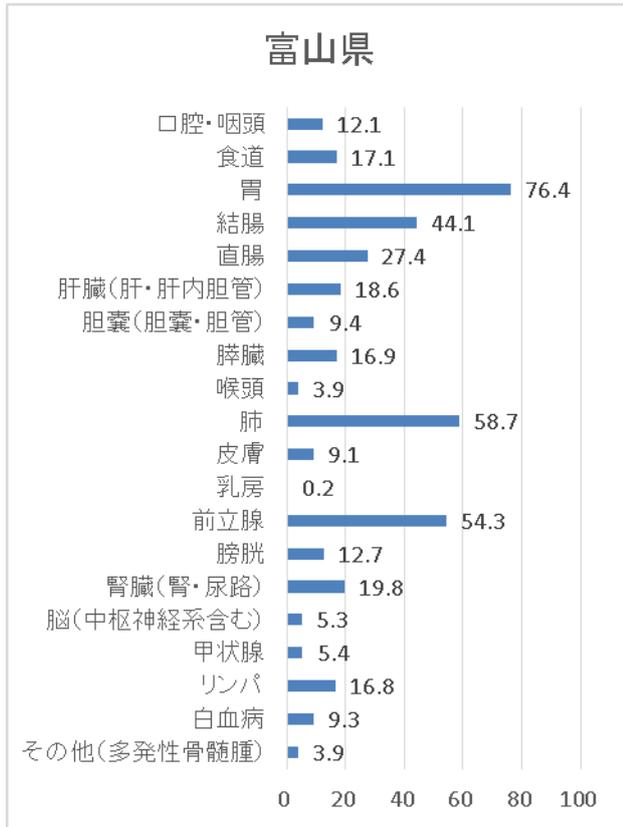
	性別	1 位	2 位	3 位
県	男性	胃 76.4 (87.1)	大腸 (結腸+直腸) 71.6 (75.7)	肺 58.7 (65.1)
	女性	乳 100.7 (95.7)	大腸 (結腸+直腸) 47.5 (47.2)	胃 29.4 (29.8)
全国	男性	大腸 (結腸+直腸) 72.7 (74.2)	前立腺 67.4 (67.9)	胃 66.1 (69.4)
	女性	乳 98.5 (97.6)	大腸 (結腸+直腸) 43.8 (44.7)	子宮 33.8 (33.3)

※国立がん研究センター厚生労働省「全国がん罹患数・率報告書 2018 年」より作成

※人口 10 万対、( ) 内は前年 (平成 29 年) 値

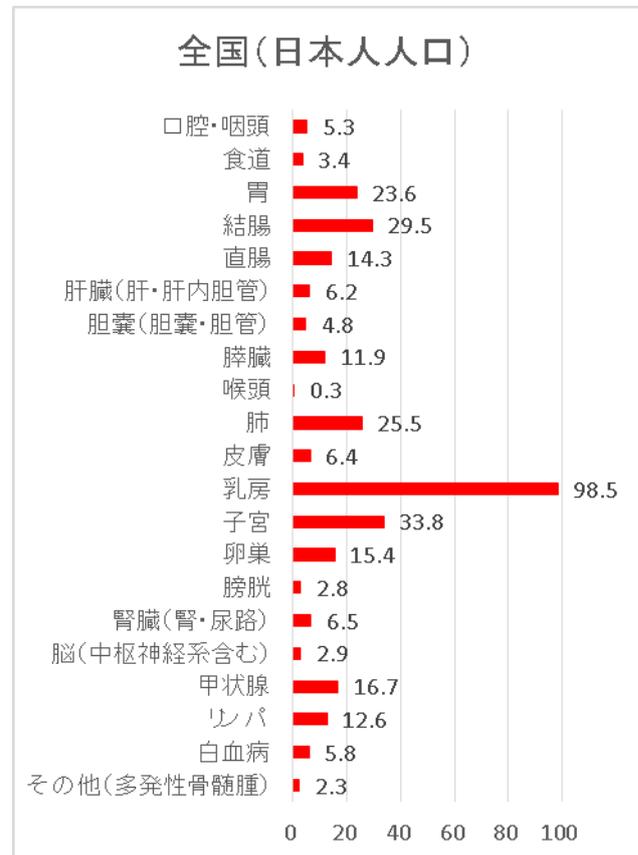
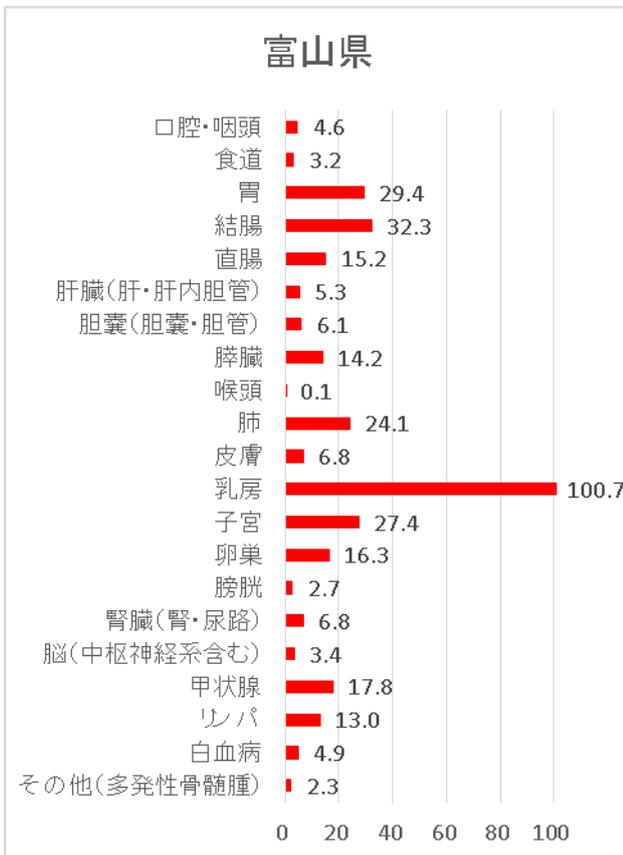
11. がん罹患状況 年齢調整罹患率(人口 10 万対)【平成 30 年の状況】

【男性】



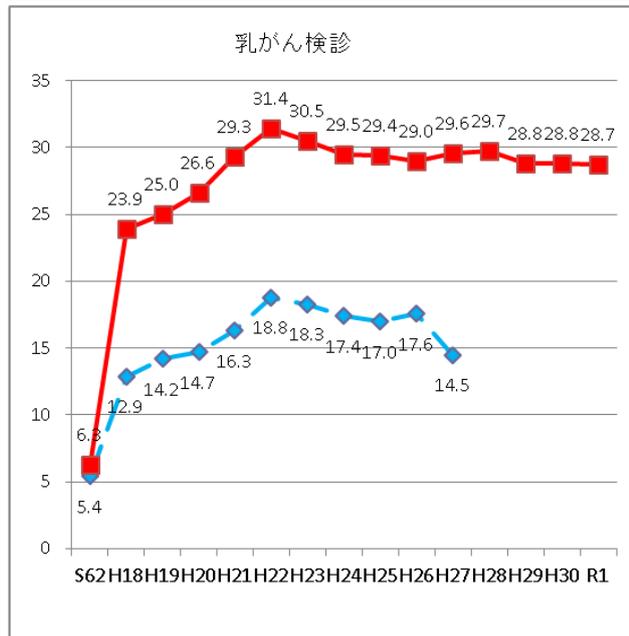
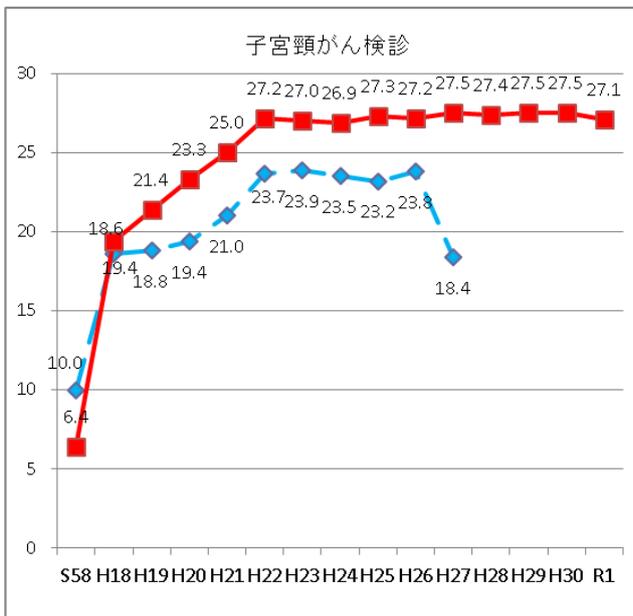
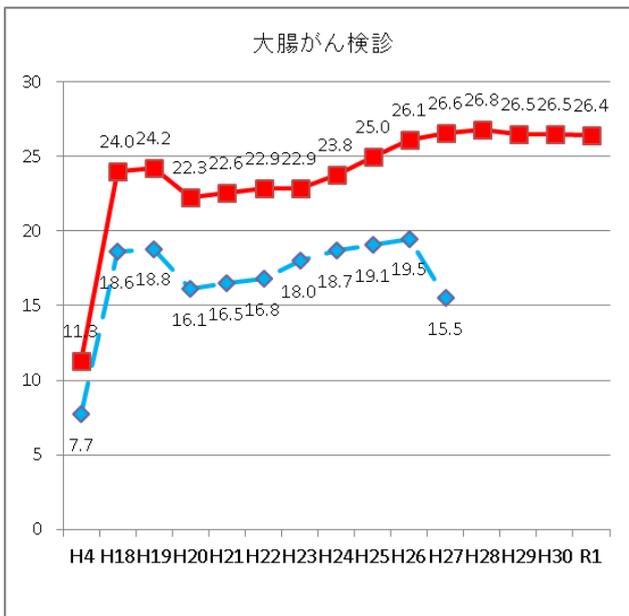
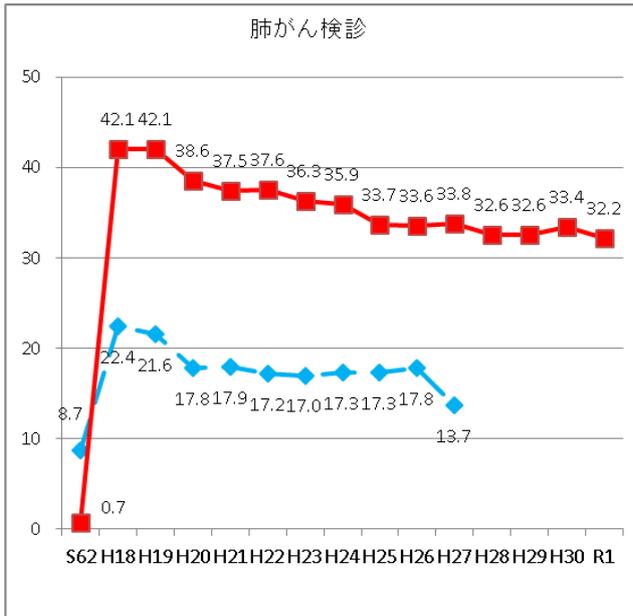
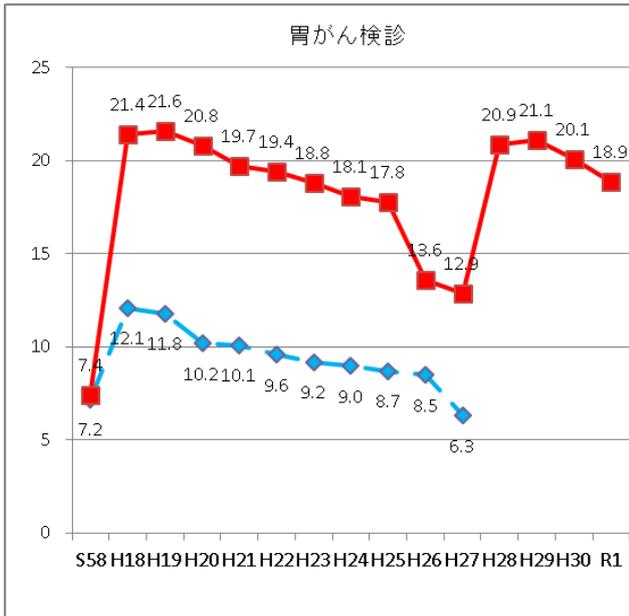
厚生労働省「全国がん罹患数・率報告書 2018 年」より作成

【女性】



厚生労働省「全国がん罹患数・率報告書 2018 年」より作成

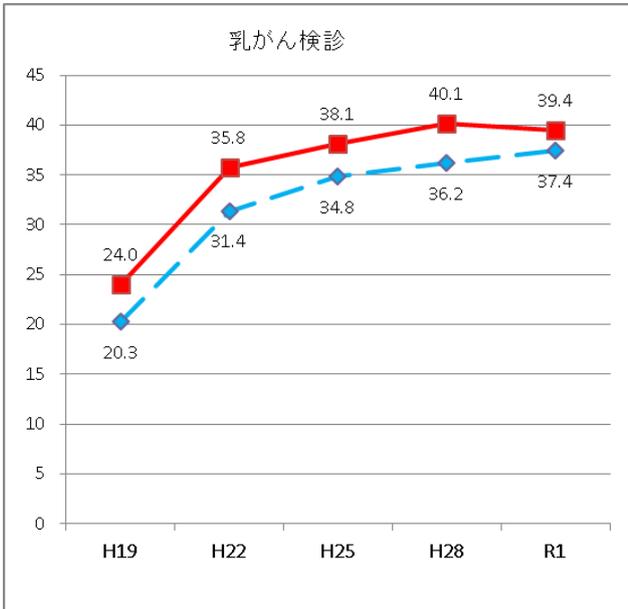
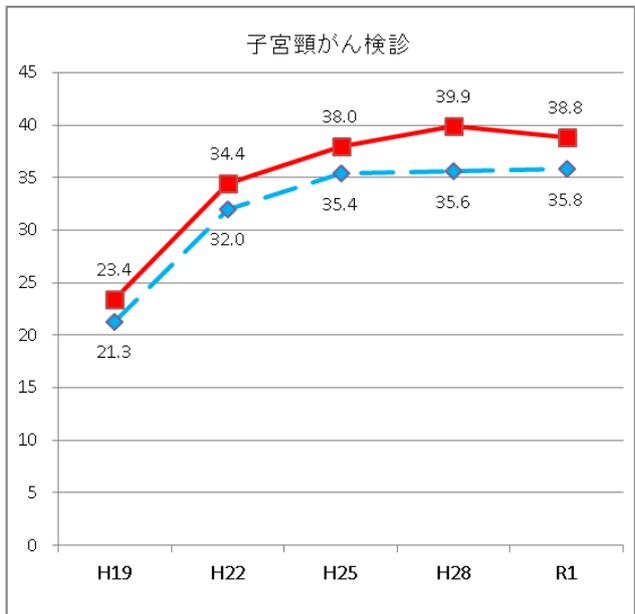
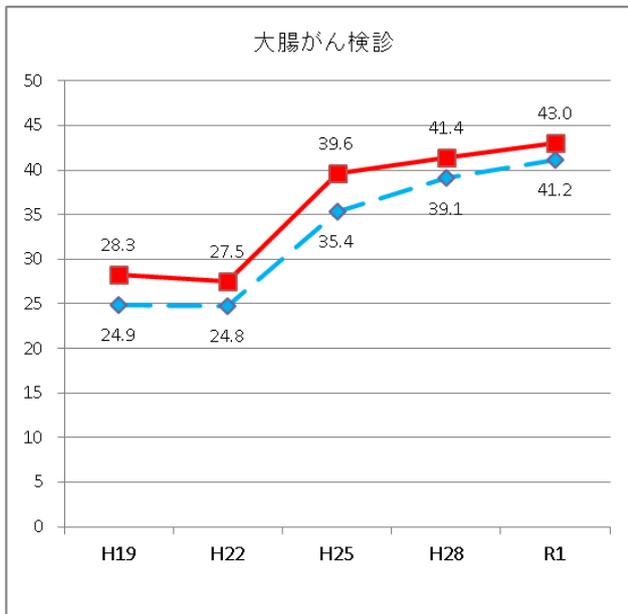
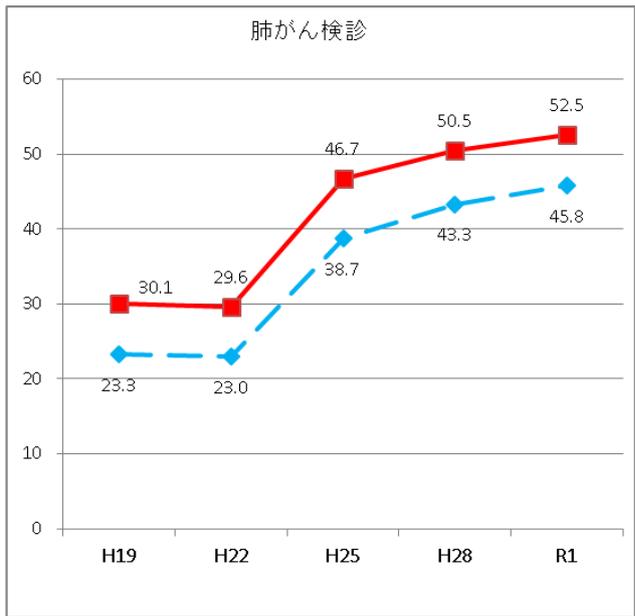
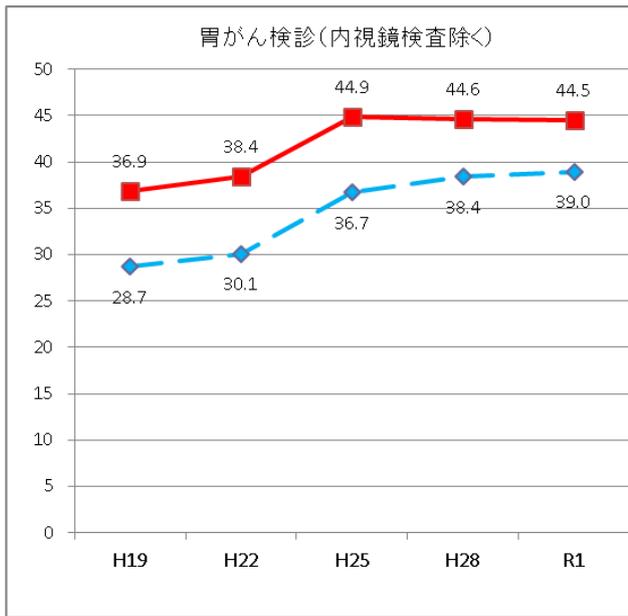
12. 市町村がん検診受診率（推移） ※地域保健・健康増進事業報告（厚生労働省）より作成



受診率算出対象者  
 胃・肺・大腸：40歳以上男女  
 乳：40歳以上女性  
 子宮：20歳以上女性

【受診率算定にあたっての留意事項（H28からの変更点）】  
 (1) 胃がん検診に関しては、国の指針改定に伴い、H28年度分より内視鏡検査を含めて算定した。  
 (2) 受診率を算定するための対象者数(分母)については、引用先である「地域保健・健康増進事業報告(厚生労働省)」の集計方法の変更に伴い、H28年度分よりその把握が困難となった。  
 そのため、県健康課で独自に県内市町村に対象者数を照会し把握した数値を用いて受診率を算定した。  
 ※なお、対象者数の全国値を把握することが困難なため、H28～R1年度分の受診率では、全国値を掲載していない。

13. 市町村・職域を合わせたがん検診受診率（推移）※国民生活基礎調査（厚生労働省）より作成



厚生労働省 「国民生活基礎調査」

受診率算出対象者  
 胃・肺・大腸：40歳以上男女  
 乳：40歳以上女性  
 子宮：20歳以上女性

H24 までと同じ算定方式（年齢上限なし）